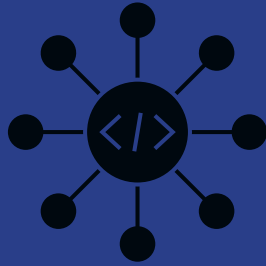


Japan Spotlight 2023

調査対象となった組織の**82%**が、中程度/重要/広範なレベルでオープンソースを使用している



回答者の**62%**が、OSSはクローズド・ソフトウェアよりも**安全だ**と考えている



OSS イニシアチブを持つ組織は、OSS コンポーネントの評価に対して**厳格なアプローチ**をとる傾向が強い

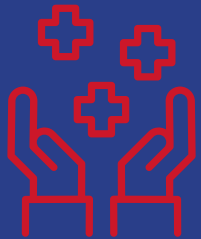


知的財産 (IP) のライセンスは、組織的なOSS 利用における**主要な懸念事項**である

貢献に関する懸念事項のトップは、**法的問題や知的財産の流出問題**などである



回答者の**69%**が、**プライベートな時間**にOSSに貢献している



回答者は**個人的利益と集团的利益**の両方から貢献している

調査対象組織の半数で、OSS利用による**メリットがコストを上回る**



回答者の**67%**が、OSSは組織にとって**価値があるもの**だと考えている



OSSへの貢献は、**セキュリティやソフトウェア品質の向上**など、複数の**メリット**をもたらす

コマーシャルOSS スタートアップエコシステムへの**資金調達**は、**主要な投資分野**であるべきだ



データサイエンスとAI / MLにおけるOSS技術は、**将来の組織計画**に大きく影響する

